

## プロポーザル配点表

区分	審査項目	審査事項	審査配点 内訳	審査 配点
企業評価	業務実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去に官民において受託し、完了した地域防災計画及び防災に関する各種計画策定業務のいずれかの実績</li> <li>・過去に官民において受託し、完了した地域防災計画及び防災に関する各種計画策定業務のいずれかに関連する研修等の実績</li> </ul>	5	10
	執行体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務遂行のために、適切な管理体制及び連絡協力体制が整備されているか</li> </ul>	5	
企画提案書評価	計画策定業務	①地域防災計画改訂方針について <ul style="list-style-type: none"> <li>・南海トラフ地震等大地震に加え、土砂災害など風水害対策への課題、近年の大規模災害（平成23年東日本大震災、平成26年広島土砂災害、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨や大阪府北部地震の教訓など）における課題に留意し、重点的に計画を見直すべき事項を抽出・整理するとともに、現行計画策定以降に実施された国及び奈良県の関連計画の改訂事項や関連法令・通達等との整合を図り、計画の全体構想及び改訂方針としてとりまとめる提案であるか。</li> </ul>	10	65
		②計画策定過程における職員等参画について <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災計画の周知・理解を促進させるための職員等の参画方法等について、考えが明確かつ有効な提案となっているか</li> <li>・地域防災計画の項目毎の計画作成過程に、職員の参画（4回以上）を求め、災害を減災に導くための防災意識の向上を図ることを取り入れた提案となっているか</li> <li>・改訂にあたって住民や防災活動を行う者の参画と協働方法について、手法や工程が具体的で実効性の高い提案となっているか</li> <li>・パブリックコメントの実施方法について有効な提案がされているか</li> </ul>	40	
		③職員防災初動マニュアルについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・改訂後の地域防災計画に即した職員防災初動マニュアルが実効性のあるものを提案されているか</li> </ul>	10	
		④防災会議支援業務について <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務遂行のために、適切な管理体制及び連絡協力体制が整備されているか</li> </ul>	5	
	独自提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記以外の業務で、本業務を円滑かつ効率的に進めるための独自提案があるか</li> </ul>	10	10
	業務スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を通して実現性及び実効性のあるスケジュールになっているか</li> </ul>	5	5
	見積価格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見積額が合理的かつ経済性に優れているか</li> </ul>	10	10
<b>合計</b>			<b>100</b>	<b>100</b>

※合計得点が同点の場合は、「計画策定業務」、「独自提案」、の順序で、その項目の審査点を比較し、決定する。

※審査方法は、選定委員が採点した採点数の合計の平均点を採点結果とし、交渉権第1位及び第2位を決定するものとする。

※合格基準点は、60点以上とする。ただし、計画策定業務の②「計画策定過程における職員等参画業務」において30点未満の場合は、失格とする。